



「ヒューリスティック」

熊本校 高2担任 加藤 理人

まずはこのたびの令和8年熊本地震により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興を祈念し、皆様のお身体お心の安心、安寧が訪れますようお願いしております。また今後も私どもでもできる支援を継続していく所存でございます。

さて、今年の6月、社会の授業中に「今年の夏、熊本の気温が40℃まで上がると思う人は手を挙げてください」と質問しました。クラスのちょうど半分の人が「上がる」と手を挙げました。ちなみに私は「上がらない」と思っていました。しかし、ついに8月3日午後2時24分に熊本市観測史上初の40.3℃が発表されました。

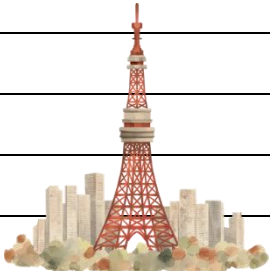
昨今、体温を超える酷暑と共に生きることが通常になってきました。このような異常で非常な状況になった時、人はどのような行動をとるのでしょうか。私が大ファンで惜しくも解散した「フィロソフィーのダンス」というグループには「ヒューリスティックシティ」という名曲があります。

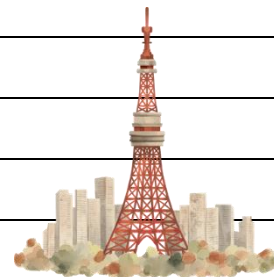
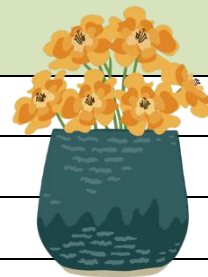
ヒューリスティックとは、厳密な計算や完全な情報ではなく、体験、経験、直観に基づく近道の思考法・経験則により、短時間で瞬間的にそれなりに妥当な判断や解を得ようとする方法のことで、ただし直観的

な思考のショートカットのため偏った考えになるおそれもある、という心理学用語です。

先ほどの「ヒューリスティックシティ」という曲には、any logic is heuristic という歌詞があり、意味は「どんな論理も経験則的なものだ」です。この酷暑の中で地球全体の存在と共に生活するために、どんな経験則を自分から取り出し、行動論理に繋げていけるのかと、まず自分に瞬間的に問いかける日々が続いています。例えば、熱中症警戒アラートが毎日のように出ますが、具体的に何をすればいいのか、または、何をしてはいけないのかをまずはヒューリスティックに考えます。それから他の情報と照らし合わせて自分の行動をとるようにしています。私は今までの経験則で、暑くても帽子を被らず平気に過ごしてきました（熱中症の経験則がないから）。しかし、他の情報と照らし合わせて、この酷暑の中では帽子を被って自転車通勤するようになりました。通勤の途中、「この夏、熊本で気温40℃を超える」と当てた生徒たちのへのご褒美で、アイスクリームを買いにコンビニに寄りました（笑）。



日	曜	9月の予定		
1	火	【高校】授業開始 【予備校】〈後期〉授業開始		
2	水			
3	木			
4	金			
5	土	【熊本校】保護者茶話会・OS		
6	日			
7	月			
8	火	【1・2年】〈前期〉定期試験（～11日まで）		
9	水		↓	
10	木	【全体】味噌天神清掃ボランティア		
11	金	【予備校】共通テスト模試①		
12	土	【予備校】共通テスト模試②		
13	日			
14	月			
15	火	【合同】修学旅行（～17日まで）		
16	水	↓		
17	木			
18	金			
19	土	【高校】秋休み（～30日まで）		
20	日			
21	月	㊟敬老の日		
22	火	㊟国民の休日		
23	水	㊟秋分の日		
24	木			
25	金			
26	土			
27	日			
28	月			
29	火		↓	
30	水			



文字で読む職員室

柴田の “〇〇”について考えたみた

第8回は、「各教科を学ぶ意味」について考えてみた。
「数学は実生活に使わない!」「微分積分はいつ使うんだ!」という声を耳にします。確かに、日々の生活の中で数学を使う機会というのはお金の計算くらいな気がします。

では、なんのために勉強するのか?という声が聞こえてきそうなのですが、学校で習うことを日常生活で直接的に使うというよりは「考える材料を増やしたり、考え方や情報の整理の仕方を練習している」という感覚に近い気がします。

私が担当している数学で言えば、「情報の整理術」を教えています。たくさんある情報を、図や記号を駆使しながら分類したり順番を付けて並び変えたりしています。そして、すっきりとまとめたものを解答という形で順序立てて記述していきます。数学では、それを数字を使って練習しているわけです。これを極めると、物事を人にわかりやすく説明できるようになります。(僕もまだ練習中です。)

今回のまとめ
「数学は情報の整理術。」
ご意見ご感想お待ちしております。



南熊本駅近くの白山通りに佇むこちらのお店。熊本では珍しい味噌ラーメンのお店です。こちらの味噌ラーメンがめちゃくちゃ美味しかったのでお勧めします。

一口に味噌ラーメンと言っても、メニューには辛味噌ラーメン、チャーシュー味噌ラーメンなどたくさんのバリエーションがありました(写真はバターコーン味噌ラーメン+野菜盛りトッピングです)。なんと味噌つけ麺なるものもありまして、いつか食べてみたいです。

気になる味の感想はというと、味噌と魚粉が意外にも合っていて、そこまでこってりとした感じではなく非常に食べやすいと感じました。なのでバターが乗っていても重さは一切感じずさらさらと食べることができました。魚粉と味噌ってどちらも強引に主張してきそうな気がしますがこんなにも合うんですね! なんとなく味噌ラーメンって食べている途中で味に飽きてきそうな印象がありましたが、逆にこちらはもりもりといけてしまいます。麺は中太のちぢれ麺で、しっかりコシがあります。そしていつもはご飯と一緒に食べたくなる私ですが、今回は野菜を追加トッピング。この野菜をたっぷりのバターに絡めて食べるのが至

高でした。味噌ラーメンってなぜこんなに野菜が合うのでしょうかね。

味噌ラーメンの概念がガラッと変わるおにまる亭さんの味噌ラーメン。ぜひ食べてみてください。

【おにまる亭】

◎場所: 熊本県熊本市中央区南熊本3丁目1-23

◎営業時間: 11:00~15:00、17:00~24:00(不定休)

◎駐車場は4台分あるのですが、少し停めづらいのと場所がわかりにくいので事前のチェックがオススメ。



沖住流 下位文化論

あ、沖住です。今回は生徒に紹介してもらった作品ではなく、生徒から勧められた作品を読んで思い出した漫画をひとつご紹介。

タイトルは『最終兵器彼女』です。高橋しんという漫画家の作品で、概略は、

『北海道の小さな街で暮らす、普通の高校3年生・シュウジとちせ。内気で不器用なちせが、憧れのシュウジに思い切って告白したところから、二人のぎこちない交際が始まります。交換日記を交わし、どう接していいかわからずに戸惑いながらも、少しずつ距離を縮めていく——そんな、誰もが経験したことのあるような、甘くて少しもどかしい日常が丁寧に描かれます。

ところが、ある日突然、世界が変わってしまう。街が空襲を受け、平和だった日常が音を立てて崩れていく中で、シュウジは衝撃の事実を知ることになります。ちせは、日本の最終兵器だったのです。』

といった感じです。

「この星で一番最後のラブストーリー」というキャッチコピーが印象的な作品で、学生時代の僕は大変感動した覚えがあります。

しかし、今回読み直して感じたことは、「あれ?こんな感じだったっけ?うーむ」というもの。おそらく10代の多感の時期にのみ強烈に刺さる作品なのだと思います。その年代にこの作品に出会えた幸運に感謝しつつも、この作品に心が動かなくなった今の自分に落胆してしまった沖住です。

【味噌天神清掃】

9月10日(木) 9:00

志成館 1F 集合

(参加をするとボランティア証明書が発行されます。進学のために必要な生徒は通年で参加をしましょう。)



ぐるぐるロケ

令和8年度6回目の今回は熊本校と八代校の体育の様子をお見せします。それでは、レッツぐるぐるウォッチっ！

体育館や公園、江津湖など、いろんな場所で毎週体育を行っています！

「運動に自信がない…」「ただ見てるだけでもいいかな…」という人でも大丈夫！

強制参加ではないので、気が向けば一緒にゆるゆる運動しましょう～！

今後の体育もお楽しみに！！！！！！

八代校



熊本校



日本航空高校【熊本キャンパス】

志成館高等学院

志成館【高認受験科】

志成館【大学受験科】



Where there is a will, there is a way!
志あるところ道あり!

〒862-0973 熊本市中央区大江本町7番3号 (味噌天神バス停徒歩0分/味噌天神となり)

TEL 096-366-1008 FAX 096-371-3871 ホームページ URL: <https://www.siseikan.net>